

春の連休期間中における山岳遭難に係る警察措置について

山岳遭難

春の連休期間中（4月25日（土）～5月6日（水）の12日間）の山岳遭難の発生状況は、発生件数147件、遭難者176人。うち、死者15人、負傷者66人、行方不明者4人。

※ 5月8日までに警察が認知・把握したもの。

○全国における山岳遭難発生状況（令和4年以降）

	期 間	発生件数 (件)	遭 難 者 数 (人)			
			死者	負傷者	行方不明者	
令和8年	4/25~5/6 (12日間)	147	176	15	66	4
令和7年	4/26~5/6 (11日間)	203	236	21	106	2
令和6年	4/27~5/6 (10日間)	180	192	12	92	3
令和5年	4/29~5/7 (9日間)	156	178	11	69	1
令和4年	4/29~5/8 (10日間)	155	180	10	80	7

○警察措置

警察では、山岳遭難救助隊員等延べ825人を投入し、ヘリコプターは31回出動させ、捜索救助活動を行った。